

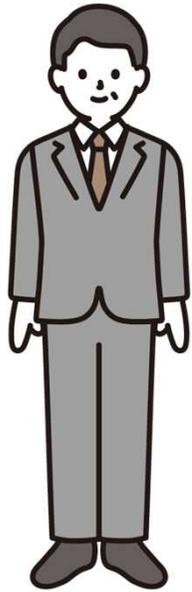
夏の学習会資料

平岡緑中学校 山田俊平

自己紹介

- 青森県八戸市出身
- 趣味 「ボディビル鑑賞」 「散歩」
- 東白石中学校（期限付教員） → 北都中学校（時間講師） → 啓明中学校（新卒） → 平岡緑中学校（現在）

授業を作るに至った経緯



市川校長

普通の授業を作るのはやめよう

アイデアには期待しているよ

言語分科会 授業案

”ミルクボーイ“

「コーフレーク」のネタで
授業を作ってみよう！





完全版「コーンブレイク」

ミルクボーイ

W.ライチャビニユース

漫才を選んだ理由

以外に古い歴史

平安時代に成立した伝統芸能「萬歳」が、江戸時代から昭和時代にかけて、大阪・京都を中心とする上方（畿内）の寄席において、独自に発展したもの。～Wikipedia参照～

→「落語」のような抑えて良いのではないか？

漫才を選んだ理由

生徒にとって身近な題材であること

TV、YouTube、TikTok、Instagram等でフルサイズや切り抜き問わず生徒が目にする機会が多い。

→興味・関心を高めることにはなるのではないか？

→『自ら問題発見・課題設定していくための「問い」を生むための工夫』が達成されやすいのではないか？

漫才を選んだ理由

ミルクボーイの漫才は面白い

- ①肯定と否定を繰り返して性質を語る
- ②問題提起→結論→根拠→予想される反論→思考が深まった後の結論

→構成がどのネタも同じようになっている、題材も豊富

授業について

3 学年「具体と抽象」の単元でミルクボーイの漫才を掘り下げる

“具体化、抽象化を上手に使いえばミルクボーイの漫才が書けるのではないか。”

- あのー甘くてカリカリしててで牛乳とかかけて食べるやつやって言うねんな
- パフェとかのカサ増しに使われてるらしいで
- なんであんなに栄養バランスの五角形デカインか分からんらしいねん

授業について

生徒から出たものをまとめたら

ミルクボーイの漫才の形になるはず・・・

ただ・・・面白くはないはず！

授業について

ミルクボーイの漫才が面白いのは・・・

方言

間の取り方

**抑揚
(話し方)**

いろいろな要素が重なり合って漫才の面白さが成り立っている

授業について

国語の「総合」の授業として扱っていけば良いのではないか。

方言・・・1年「方言と共通語」

間の取り方、抑揚・・・3年「説得力のある構成を考えよう」
2年「魅力的な提案をしよう」
1年「話の構成を工夫しよう」

最後に

どんなことでも構いません

ご助言いただけたら幸いです

よろしくお願ひします。

